

教育課程論(中・高)

科目ナンバリング ESS-218
教職 選択 2単位

新庄 恵子

1. 授業の概要(ねらい)

教育課程は、学校における教育活動を実施する上での基本となる教育計画である。教育課程の編成・実施に関する基礎理論と、学校における編成・実施の実践について理解する。
また、教育課程が社会情勢や国の教育政策によって変遷することを学ぶとともに、学校及び生徒にとって望ましい教育課程とは何かを考えていく。

2. 授業の到達目標

- (1) 学校における教育活動が教育課程に基づいて実施されていることを理解するとともに、社会に開かれた教育課程の意義について説明・記述することができる。
- (2) 教育課程の編成・実施・評価の過程及び手順について理解するとともに、教育課程の編成・実施に関わる基本的事項を修得する。
- (3) 教育課程の編成・実施上の課題について考え、適切な対応や解決策について考察するとともに、学校等において教育課程を編成・実施するための基本的事項を修得する。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加状況(20%)、授業後の課題(40%)、レポート課題(40%)を総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書
文部科学省 『中学校学習指導要領解説 総則編』

5. 準備学習の内容

- ・自分の出身校で実施されている「特色ある教育活動」について情報収集を行い、どのような意義や目的をもっているのか調べておく。
- ・教育課程にかかわる基本的な教育用語について、テキストを活用し理解を深めておく。

6. その他履修上の注意事項

- ・教育課程は、学校の教育活動の基本であり、教職を目指す者には不可欠な基本的事項であることを踏まえて、真剣な態度で受講すること。
- ・履修者は80人までとする。上限を超えた場合は、抽選を行う。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---|
| 【第1回】 | 授業に関するオリエンテーション |
| 【第2回】 | 学校教育と教育課程
・教育課程の意義 |
| 【第3回】 | 教育改革と学習指導要領
・学習指導要領の変遷 |
| 【第4回】 | 【LMS】 教育課程の基準
・根拠法令と学習指導要領の内容 |
| 【第5回】 | 教育課程の編成①
・教育課程編成の原則 |
| 【第6回】 | 教育課程の編成②
・教科横断的な視点に立った資質・能力 等 |
| 【第7回】 | 教育課程の編成③
・教育課程編成における共通的事項 等 |
| 【第8回】 | 教育課程の編成④
・学校段階等間の接続 等 |
| 【第9回】 | 教育課程の実施と学習評価①
・主体的・対話的で深い学びの実現 等 |
| 【第10回】 | 教育課程の実施と学習評価②
・言語環境の整備と言語活動の充実 等 |
| 【第11回】 | 教育課程の実施と学習評価③
・課題選択及び自主的、自発的な学習の促進 等 |
| 【第12回】 | 教育課程の実施と学習評価④
・指導の評価と改善 等 |
| 【第13回】 | 教育課程編成における生徒の発達の支援 |
| 【第14回】 | 教育課程編成上の課題のまとめ |
| 【第15回】 | 教育課程の編成・実施にかかわる今日的課題と今後の動向
授業のまとめ |